

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

#### 細胞診検査単独項目

- 婦人科LBC (腔部頸部 SurePath 法) (依頼コード No.17528)

#### BML セット項目

- 婦人科LBC SurePath + HPV 同時 (依頼コード No.77401)
- 婦人科LBC SurePath + HPV 追加 (依頼コード No.77402)

受託開始日 2019年7月1日(月) 受付分より

弊社では、これまでLiquid Based Cytology(LBC)を、ThinPrep法で受託してまいりましたが、関連試薬や機器などの検査環境に進展がみられ、SurePath法での受託も開始いたします。

これにより婦人科腔部頸部のLBC検査につきましては、ThinPrep法とSurePath法のどちらでもご依頼いただけます。

LBCは、細胞診の標本作製の標準化と不適正標本の削減を目指した技術ですが、医療施設での検体採取から提出までの操作が簡便であることもあって、診療や検診での採用が年々増えています。

今後は貴施設の状態に適したLBCをご選択ください。

(ThinPrep法とSurePath法それぞれ専用依頼書でご提出ください)

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book




電子カルテはビー・エム・エル



- SurePath法とセット可能なHPV検査は、HPV簡易ジェノタイプ判定のみです。
- セットコード 77401は、細胞診判定とHPV簡易ジェノタイプ判定が同時に実施されます。
- セットコード 77402は、細胞診判定がASC-USの場合のみ、HPV簡易ジェノタイプ判定が追加で実施されます。
- HPV簡易ジェノタイプ判定は、16型、18型、その他のハイリスク型12種類の3項について検出の有無を報告します。

## 受託要領

依頼コードNo.	17528	
検査項目名	婦人科LBC (腔部頸部SurePath法)	
セットコード	77401	77402
セット項目名	SurePath+HPV同時	SurePath+HPV追加
内 容	17528 婦人科細胞診 親13202 HPV同時簡易ジェノ 子22103 16型判定 子22104 18型判定 子22105 その他高リスク型	17528 婦人科細胞診 親13201 HPV追加簡易ジェノ 子22100 16型判定 子22101 18型判定 子22102 その他高リスク型
検体必要量	BD SurePath™ コレクションバイアル:1本(10mL)	
容 器	SurePath 	
検体の保存方法	室温	
所 要 日 数	7~9(細胞診)	
	4~7(HPV)	10~15(HPV)
検査方法	液状化細胞診SurePath法(細胞診) + リアルタイムPCR法(HPV簡易ジェノタイプ判定)	
基 準 値	NILM(細胞診) 検出せず(HPV簡易ジェノタイプ判定)	
検査実施料/判断料	婦人科LBC(腔部頸部SurePath法) 186点/150点(病理判断料)*1 HPV簡易ジェノタイプ判定 360点/150点(微生物学的検査)*2	
備 考	<p>専用依頼書(LBC・HPV検査依頼書《SurePath法》)を使用してください。</p> <p>*1 婦人科材料等液状化検体細胞診加算は、採取と同時にに行った場合に算定できる。なお、過去に穿刺し又は採取し、固定保存液に回収した検体から標本を作製し診断を行った場合には算定できない。</p> <p>*2 HPV簡易ジェノタイプ判定は、予め行われた細胞診の結果、ベセスダ分類上ASC-US(意義不明異型扁平上皮)と判定された患者又は過去に子宮頸部円錐切除を行った患者に対して行った場合に限り算定できる。 なお、細胞診と同時に実施した場合は算定できない。</p>	